

みずほCustomer Desk Report 2022/05/26号(As of 2022/05/25)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	126.99 AUD/USD
TKY 9:00AM	126.73	1.0733	136.00	1.2542	0.7101
SYD-NY High	127.49	1.0737	136.19	1.2590	0.7119
SYD-NY Low	126.67	1.0642	135.10	1.2482	0.7036
NY 5:00 PM	127.31	1.0680	135.92	1.2584	0.7087

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	32,120.28	191.66	日本2年債	▲0.0800%	▲0.0100%
NASDAQ	11,434.74	170.29	日本10年債	0.2100%	▲0.0200%
S&P	3,978.73	37.25	米国2年債	2.5010%	0.0213%
日経平均	26,677.80	▲ 70.34	米国5年債	2.7251%	▲0.0170%
TOPIX	1,876.58	▲ 1.68	米国10年債	2.7497%	▲0.0036%
シカゴ日経先物	26,810.00	125.00	独10年債	0.9525%	0.0015%
ロンドンFT	7,522.75	38.40	英10年債	1.9065%	0.0195%
DAX	14,007.93	88.18	豪10年債	3.2380%	▲0.0870%
ハンセン指数	20,171.27	59.17	USDJPY 1M Vol	10.50%	▲0.65%
上海総合	3,107.46	36.54	USDJPY 3M Vol	10.07%	▲0.41%
NY金	1,846.30	▲ 19.10	USDJPY 6M Vol	9.65%	▲0.35%
WTI	110.33	0.56	USDJPY 1M 25RR	▲0.70%	Yen Call Over
CRB指数	314.57	0.82	EURJPY 3M Vol	11.14%	▲0.29%
ドルインデックス	102.06	0.20	EURJPY 6M Vol	10.75%	▲0.25%

東京	東京時間のドル円は126.73レベルでオープン。前日海外時間でのドル売りの流れから朝方126.67まで下落する場面こそあるも、一巡後は日柄実需のドル買いにサポートされ一時127.21まで上昇。その後は方向感に欠けるも時間外米金利の上昇を眺めつつ底堅く推移し、126.95レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は126.95レベルでオープン。米長期金利の上下につられ、126.85-127.30間での方向感に欠ける動きとなり、126.98レベルでNYへ渡った。ユーロドルは1.0694レベルでオープン。ECBが発行した金融安定報告書内容への不安視からユーロが売られ、1.0660レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	126.98レベルでNYオープン。朝方は米4月耐久財受注が予想を下回り、126.80まで下落するが、その後は2.70割れを目前にした米10年債利回りが反転上昇する展開にドル買いが強まり、127.43まで上昇。その後一旦下押しする局面もあったものの、ブレイナート副議長が「インフレ抑制へ力強く行動」と発言したこともあり、127.49まで上値を伸ばした。午後のFOMC議事録では「今後2回の会合で50bpの利上げが適切となる公算が高い」等、予想通りの内容で驚きはなかったものの、短期金利が低下する動きを受け、ドル売りが強まり127.24まで下落。その後は狭いレンジでの推移が続き、127.31レベルでクローズした。一方、パネッタECB専務理事が慎重な引き締め姿勢を示したことや、今週大きくユーロが上昇した反動で売りが強まり、海外市場のユーロドルは上値を切り下げ1.0660レベルでNYオープン。朝方は1.0642まで下落するが、株高を受けてユーロ円が上昇する動きに1.0687まで戻す。その後はブレイナート副議長の発言もあり、1.0653まで反落するが、FOMC議事録結果を受けたドル売りにユーロドルは1.0694まで戻し、1.0680レベルでクローズした。(NY井上)

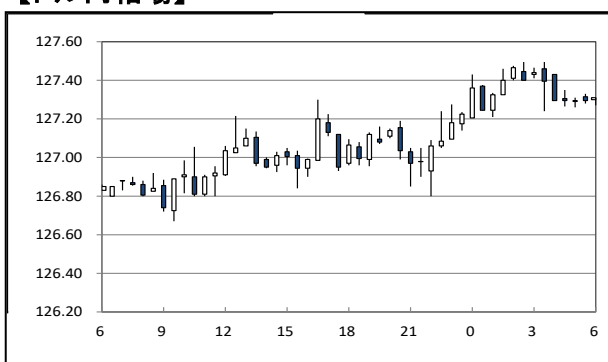
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月25日	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	4月 0.4%	0.6%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	4月 0.3%	0.6%

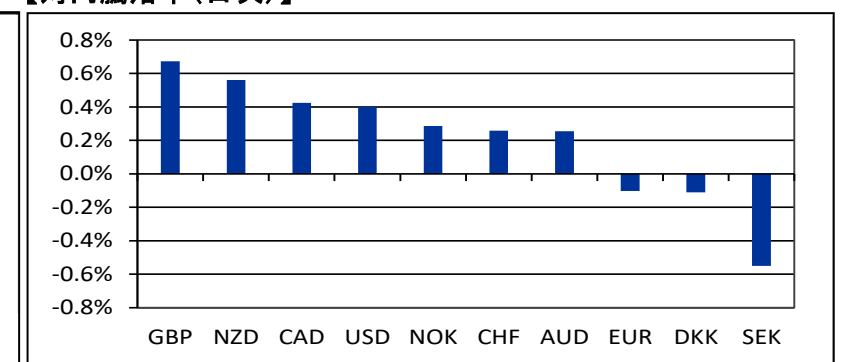
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月26日	21:30	米 GDP(年率/前期比)	1Q -1.3%	-1.4%
	21:30	米 個人消費	1Q 2.8%	2.7%
	21:30	米 コアPCE(前期比)	1Q 5.2%	5.2%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	21-May 215k	218k
	23:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	4月 -2.0%	-1.2%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	126.50-128.00	1.0600-1.0750	135.20-137.00

【マーケット・インプレッション】

東京時間ドル円は126.73レベルでオープン。前日のドル売りの流れを受け、朝方下落するも、実需のドル買いにサポートされ、一時127.21まで上昇。その後は方向感に欠け、狭いレンジで推移し、126.95レベルで海外時間へ。米長期金利が2.70%割れを目前に、反転上昇する動きを横目にドル円は127.43まで上昇。FOMC議事録も予想通りの内容で、影響は限定的だったが、短期金利の低下を受け、127.24まで下落し、結局127.31レベルでクローズ。本日のドル円は、底堅い展開を予想する。今週発表された米経済指標が軒並み悪化しているが、本日発表予定の米GDPや新規失業保険申請件数の結果が良好であれば、米経済のリセッションリスクが後退し、ドル円上昇のサポート材料となるだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 多川・鈴木